

令和4年度

雲南市当初予算資料

(公営企業会計)

水道事業会計当初予算 概要	1P
工業用水道事業会計当初予算 概要	3P
下水道事業会計当初予算 概要	5P
病院事業会計当初予算 概要	7P

令和4年度 水道事業会計当初予算(概要)

1. 水道事業の概要

水道事業は、安心・安全な水を安定して供給することを目的としている。市内の水道の整備率は令和2年度末で99.2%、普及率は95.9%となっている。市内全体で34浄水場を有し、浄水施設及び管路等の維持管理、更新を行っている。

令和4年度は、未普及地域の解消、管路の耐震化、膜ろ過設備更新、施設台帳の整備等に取り組む。

2. 業 務

[1]業務量

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
給 水 戸 数 (戸)	15,011	14,980	31	100.2
年間予定給水量 (m ³)	3,782,174	3,757,011	25,163	100.7

3. 収益的収入及び支出

[1]収益的収入 (水道料金をはじめとする収益)

(単位:千円・税抜き)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 収 益	833,060	823,296	9,764	101.2
給 水 収 益	805,497	800,135	5,362	100.7
そ の 他	27,563	23,161	4,402	119.0
営 業 外 収 益	447,368	471,595	△ 24,227	94.9
他会計補助金	260,374	280,463	△ 20,089	92.8
長期前受金戻入	186,809	190,901	△ 4,092	97.9
そ の 他	185	231	△ 46	80.1
計(A)	1,280,428	1,294,891	△ 14,463	98.9

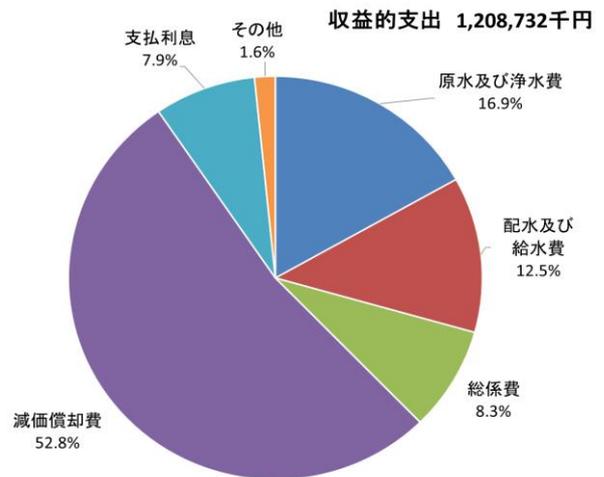
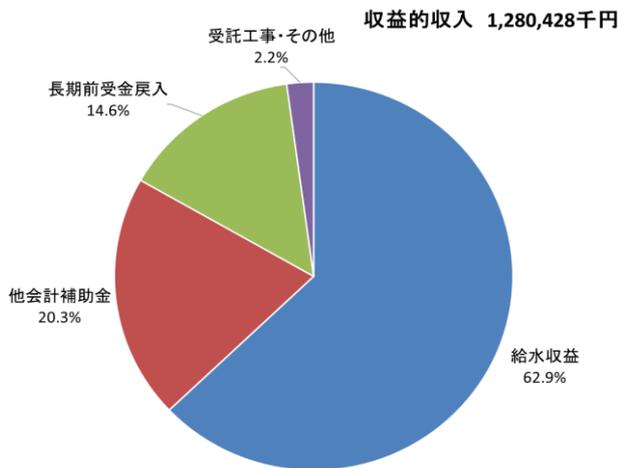
[2]収益的支出 (水道の供給を行うための経常的な費用)

(単位:千円・税抜き)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 費 用	1,111,783	1,122,849	△ 11,066	99.0
原水及び浄水費	204,014	204,210	△ 196	99.9
配水及び給水費	150,773	146,860	3,913	102.7
総 係 費	100,647	112,944	△ 12,297	89.1
減価償却費等	650,649	652,224	△ 1,575	99.8
そ の 他	5,700	6,611	△ 911	86.2
営 業 外 費 用	96,149	106,226	△ 10,077	90.5
支 払 利 息	95,954	105,947	△ 9,993	90.6
そ の 他	195	279	△ 84	69.9
特 別 損 失	0	22,417	△ 22,417	皆減
資 産 減 耗 費	0	22,417	△ 22,417	皆減
予 備 費	800	800	0	100.0
計(B)	1,208,732	1,252,292	△ 43,560	96.5

[3]当期純利益(A-B)

71,696 千円 (R3:42,599千円)



4. 資本的収入及び支出

[1] 資本的収入 (建設改良工事や償還元金の財源となる収入)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
企 業 債	37,400	34,300	3,100	109.0
出 資 金	16,600	16,600	0	100.0
負 担 金	30,872	37,853	△ 6,981	81.6
他 会 計 補 助 金	152,356	129,419	22,937	117.7
国 庫 補 助 金	32,000	30,000	2,000	106.7
計	269,228	248,172	21,056	108.5

[2] 資本的支出 (サービスを行うために必要な施設の建設費・改良費や企業債の償還元金に要する支出)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
建 設 改 良 費	305,153	274,770	30,383	111.1
企 業 債 償 還 金	506,046	496,886	9,160	101.8
計	811,199	771,656	39,543	105.1

【主な建設改良事業】

- 山王寺本郷地区水道整備事業 50,000 千円
- 生活基盤施設耐震化等交付金事業(配水管改良更新、施設台帳システム構築) 37,000 千円
- 吉田浄水場膜ろ過設備更新 35,200 千円

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 541,971 千円 (R3:523,484千円) は、消費税資本的収支調整額、建設改良積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てんする。

5. 職員給与費

(単位:千円)

事 項	令和4年度		令和3年度		比 較	
	人数	総額	人数	総額	増 減	比率(%)
会計年度任用職員以外 特別職は()外書き	(10) 17	141,018	(12) 18	157,565	(△2) △1	△ 16,547 (83.3) 94.4
会計年度任用職員	2	4,387	2	4,425	0	△ 38 0
計(A)	(10) 19	145,405	(12) 20	161,990	(△2) △1	△ 16,585 (83.3) 95.0

令和4年度 工業用水道事業会計当初予算(概要)

1. 工業用水道事業の概要

平成7年から供用を開始し、木次拠点工業団地内の2事業所へ供給してきた。パナソニックソーラーシステム製造(株)の太陽電池生産撤退により、令和4年度はホシザキ(株)のみの供給となる。令和4年度は、工業用水道事業の廃止に向けた計画を立てる。

2. 業 務

[1]業務量

(単位:事業所、m³)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
期 末 給 水 事 業 所 数	1事業所	2事業所	△1	50.0
1日あたり有収水量(m ³)	30	1,630	△ 1,600	1.8
パナソニックソーラーシステム製造(株)	0	1,600	△ 1,600	皆減
ホシザキ(株)	30	30	0	100.0

3. 収益的収入及び支出

[1]収益的収入 (水道料金をはじめとする収益)

(単位:千円・税抜き)

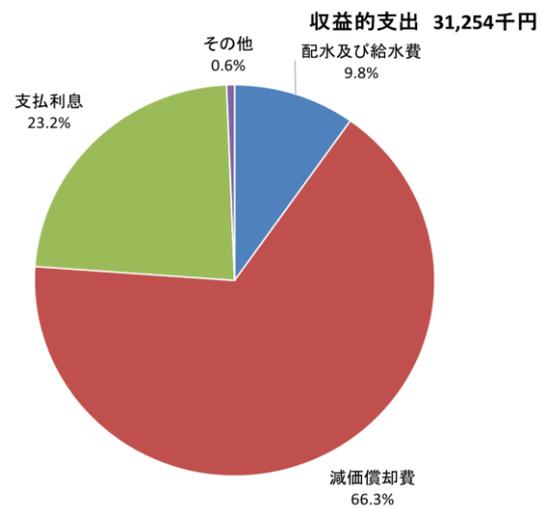
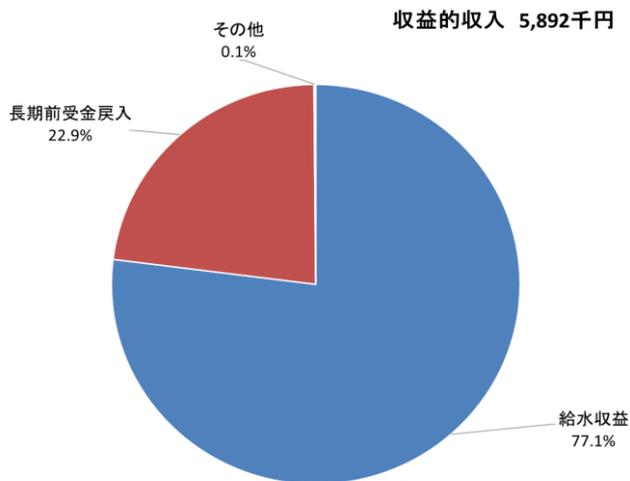
事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 収 益	4,541	41,884	△ 37,343	10.8
給 水 収 益	4,541	41,884	△ 37,343	10.8
営 業 外 収 益	1,351	1,351	0	100.0
長期前受金戻入	1,349	1,349	0	100.0
そ の 他	2	2	0	100.0
計(A)	5,892	43,235	△ 37,343	13.6

[2]収益的支出 (水道の供給を行うための経常的な費用)

(単位:千円・税抜き)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 費 用	23,795	38,047	△ 14,252	62.5
配水及び給水費	3,066	15,876	△ 12,810	19.3
減価償却費等	20,729	21,736	△ 1,007	95.4
そ の 他	0	435	△ 435	0.0
営 業 外 費 用	7,259	8,118	△ 859	89.4
支 払 利 息	7,259	8,118	△ 859	89.4
予 備 費	200	200	0	100.0
計(B)	31,254	46,365	△ 15,111	67.4

[3]当期純利益(A-B) △ 25,362 千円 (R3: △3,130千円)



4. 資本的収入及び支出

[1] 資本的収入 (建設改良工事や元金償還の財源となる収入)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
企 業 債	0	12,000	△ 12,000	皆減
資本費平準化	0	12,000	△ 12,000	皆減

[2] 資本的支出 (サービスを行うために必要な施設の建設費・改良費や企業債の償還元金に要する支出)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
建 設 改 良 費	0	2,403	△ 2,403	皆減
企 業 債 償 還 金	33,473	32,814	659	102.0
計	33,473	35,217	△ 1,744	95.0

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 33,473 千円 (R3:35,217千円)は、
過年度分損益勘定留保資金で補てんする。

令和4年度 下水道事業会計当初予算(概要)

1. 下水道事業の概要

下水道事業は、木次三刀屋公共下水道、大東・加茂特定環境公共下水道事業を行っている。公共下水道対象区域の面整備はほぼ完了し、令和2年度末の接続率(水洗化率)は87.7%である。

令和4年度は、下水道使用料を4月使用分から平均10%引き上げる。また、令和4年度から農業集落排水鍋山処理区を木次三刀屋公共下水道へ統合している。

主な事業は、雲南市污水处理施設整備構想に基づく統廃合事業と、雲南市ストックマネジメント計画に基づく老朽施設の更新事業に取り組む。

2. 業務

[1]業務量

(単位:戸、m³)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
排 水 件 数	5,536	5,188	348	106.7
年間総排水量(m ³)	1,498,161	1,419,048	79,113	105.6

3. 収益的収入及び支出

[1]収益的収入(下水道使用料をはじめとする収益)

(単位:千円・税抜き)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 収 益	298,742	263,804	34,938	113.2
下水道使用料	246,930	211,115	35,815	117.0
他会計負担金	14,765	14,985	△ 220	98.5
そ の 他	37,047	37,704	△ 657	98.3
営 業 外 収 益	729,528	694,246	35,282	105.1
他会計補助金	511,253	478,563	32,690	106.8
長期前受金戻入等	218,275	215,683	2,592	101.2
計(A)	1,028,270	958,050	70,220	107.3

[2]収益的支出(汚水の処理を行うための経常的な費用)

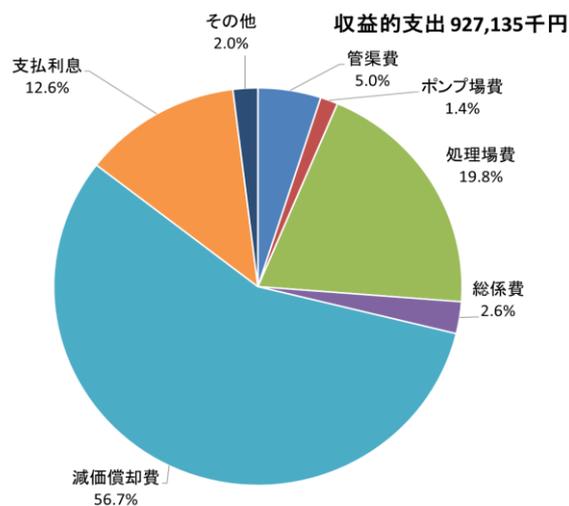
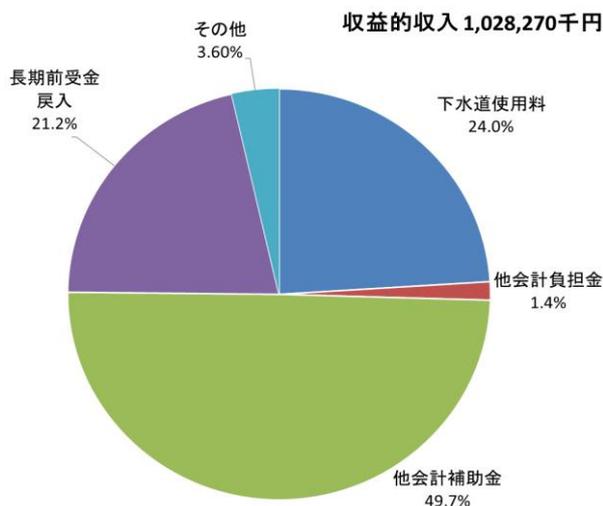
(単位:千円・税抜き)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
営 業 費 用	797,364	723,864	73,500	110.2
管 渠 費	46,265	39,098	7,167	118.3
ポンプ場費	12,871	5,881	6,990	218.9
処理場費	183,899	170,290	13,609	108.0
総 係 費	23,985	23,675	310	101.3
減価償却費等	529,621	483,927	45,694	109.4
そ の 他	723	993	△ 270	72.8
営 業 外 費 用	129,171	127,003	2,168	101.7
支 払 利 息	116,419	113,507	2,912	102.6
そ の 他	12,752	13,496	△ 744	94.5
予 備 費	600	600	0	100.0
計(B)	927,135	851,467	75,668	108.9

[3]当期純利益(A-B)

101,135 千円 (R3:106,583千円)

※当期純利益は、資産維持費(施設・設備等の資本を維持するために将来の事業用資産の建設改良・再構築等に充当されるべき額=将来の投資を想定したもの)に充てるべきものであるが、一部は決算時に議会の議決により資本的収支不足額に充てる計画としている。



4. 資本的収入及び支出

[1] 資本的収入 (建設改良工事や元金償還の財源となる収入)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
企 業 債	257,300	216,700	40,600	118.7
建設改良事業	57,300	66,700	△ 9,400	85.9
資本費平準化	200,000	150,000	50,000	133.3
負 担 金	120,483	103,246	17,237	116.7
他会計負担金	119,553	100,121	19,432	119.4
受益者負担金	930	3,125	△ 2,195	29.8
国 庫 補 助 金	49,500	57,500	△ 8,000	86.1
計	427,283	377,446	49,837	113.2

[2] 資本的支出 (サービスを行うために必要な施設の建設費・改良費や企業債の償還元金に要する支出)

(単位:千円・税込み)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
建 設 改 良 費	123,401	141,340	△ 17,939	87.3
企 業 債 償 還 金	724,924	599,862	125,062	120.8
計	848,325	741,202	107,123	114.5

【主な建設改良事業】

- 公共下水道汚水施設整備事業 32,300 千円
- 特定環境保全公共下水道施設整備事業 74,500 千円

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 421,042 千円 (R3:363,756千円) は、当年度分資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、繰越利益剰余金処分で補てんする。

5. 職員給与費

(単位:千円)

事 項	令和4年度		令和3年度		比 較		
	人数	総額	人数	総額	増 減	比率(%)	
会計年度任用職員以外 特別職は()外書き	(0) 3	28,566	(12) 3	29,748	(△12) 0	△ 1,182 (皆減) 0	96.0
会計年度任用職員	0	0	0	0	0	0	0.0
計(A)	(0) 3	28,566	(12) 3	29,748	(△12) 0	△ 1,182 (皆減) 0	96.0

令和4年度 雲南市病院事業会計当初予算(概要)

1. 経営方針

- (1) 公立病院経営強化プランの策定
- (2) 地域医療を担う医療職(医師、看護師等)の育成及び、キャリアアップを図る
- (3) 市内へき地の医療提供体制の継続を図る
- (4) 感染症対策の充実を図る
- (5) 小児・周産期医療の連携体制の充実を図る
- (6) 雲南圏域の医療連携の強化を図る

2. 業務量

(1) 病院事業

(単位:人)

事 項	令和4年度		令和3年度		1日平均患者数比較	
	延患者数	1日平均	延患者数	1日平均	増 減	比率(%)
入 院 患 者 数	82,490	226.0	82,490	226.0	0.0	100.0
外 来 患 者 数	97,200	400.0	94,380	390.0	10.0	102.6

(2) 訪問看護事業

(単位:人)

事 項	令和4年度		令和3年度		1日平均患者数比較	
	延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	増 減	比率(%)
利 用 者 数	7,776	32.0	7,912	32.7	△ 0.7	97.9

(3) 診療所事業

(単位:人)

事 項	令和4年度		令和3年度		1日平均患者数比較	
	延患者数	1日平均	延患者数	1日平均	増 減	比率(%)
患 者 数	7,074	34.0	7,728	34.0	0.0	100.0

3. 収益的収入及び支出

(1) 収益的収入

(単位:千円)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
医 業 収 益	3,871,229	3,714,303	156,926	104.2
医 業 外 収 益	451,760	428,105	23,655	105.5
訪 問 看 護 収 益	65,902	66,814	△ 912	98.6
診 療 所 収 益	82,674	99,322	△ 16,648	83.2
特 別 利 益	0	0	0	--
計	4,471,565	4,308,544	163,021	103.8

(2) 収益的支出

(単位:千円)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
医 業 費 用	4,940,427	4,838,009	102,418	102.1
医 業 外 費 用	190,017	179,509	10,508	105.9
訪 問 看 護 費 用	68,015	70,296	△ 2,281	96.8
診 療 所 費 用	97,062	110,381	△ 13,319	87.9
特 別 損 失	0	0	0	--
計	5,295,521	5,198,195	97,326	101.9

(3) 経常損益 △ 823,956 千円 (令和3年度 △889,651千円)

(4) 当期純損益 △ 823,956 千円 (令和3年度 △889,651千円)

4. 資本的收入及び支出

(1) 資本的收入

(単位:千円)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
企 業 債	110,000	80,000	30,000	137.5
一般会計出資金	207,081	189,314	17,767	109.4
投資償還収入	240	240	0	100.0
計	317,321	269,554	47,767	117.7

(2) 資本の支出

(単位:千円)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
建設改良費	110,000	80,000	30,000	137.5
企業債償還金	366,852	332,911	33,941	110.2
計	476,852	412,911	63,941	115.5

資本的收入が資本の支出に対して不足する額 159,531千円(令和3年度 143,357千円)

※過年度損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てん。

5. 職員給与費

(単位:人/千円)

事 項	令和4年度		令和3年度		比 較			
	人数	総額	人数	総額	増 減		比率(%)	
会計年度任用職員以外 ※特別職は()外書き	(1) 284	2,444,335	(1) 282	2,432,701	(0) 2	11,634	100.0 100.7	100.5
会計年度任用職員(フル (パート))	49 152	602,613	45 152	592,810	4 0	9,803	108.9 100.0	101.7
計	(1) 485	3,046,948	(1) 479	3,025,511	(0) 6	21,437	100.0 101.3	100.7

6. 内部留保資金

(単位:千円)

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比率(%)
単年度内部留保資金	△ 302,260	△ 344,764	42,504	114.1
繰越内部留保資金	2,081,006	1,450,375	630,631	143.5